



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 5 日

会 社 名 太平化学製品株式会社 グリーンシート銘柄
コード番号 4223 URL <http://www.taihei-chemicals.com/>
代 表 者 代表取締役社長 瀬戸口 照弘
問合せ先責任者 経営管理部長 龍造寺 秀樹 TEL (048)222 - 1122
親 会 社 名 東ソー株式会社(コード番号:4042) 親会社における当社の議決権所有比率：75.98%

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	6,423	(5.2)	296	(0.7)	294	(2.7)	159	(1.1)
19 年 3 月期第 3 四半期	6,103	(2.8)	298	(17.0)	286	(17.1)	161	(22.1)
19 年 3 月期	8,272	-	421	-	355	-	182	-

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	12 98	-
19 年 3 月期第 3 四半期	13 11	-
19 年 3 月期	14 85	-

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	9,673	3,417	35.3	277 92
19 年 3 月期第 3 四半期	9,733	3,329	34.2	270 81
19 年 3 月期	9,687	3,353	34.6	272 71

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期第 3 四半期	453	0	127	725
19 年 3 月期第 3 四半期	302	100	115	438
19 年 3 月期	495	116	333	397

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第 3 四半期末
	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	-
20 年 3 月期第 3 四半期	-

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	8,450	2.2	390	7.4	340	4.2	190	4.4	15 45

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、連結業績予想に関する事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3.業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)の景気は、上期こそ企業主導による緩やかな回復をみせたものの、下期に入り原油高による企業収益圧迫、米国サブプライムローン問題の影響顕在化、国内の個人消費や住宅建設等の冷え込みなど、総じて踊り場の局面に入ったように思われます。

その中において、当社グループが関連する樹脂加工業界や化成品業界は、原油高による相次ぐ原燃材料の高騰に衰えが見えず、市場の競争も激しさを増すなど非常に厳しい環境のもとにさらされております。

こうした環境のもと、当社グループは引き続き海外を含めた拡販、更なるコスト競争力の強化、原材料価格上昇分の製品価格への転嫁に注力いたしました。

この結果、合成樹脂事業は前年同期比で若干の増加となり、一方、化成品事業も顔料高度分散体、ホットメルト粘接着剤塗工製品の拡販が寄与したことから、全体の売上は 6,423 百万円、前年同期比 320 百万円(前年同期比 5.2%)の増収となりました。

利益につきましては、営業利益は売上高の増加はありましたものの、原材料値上げ分の製品価格への転嫁時期のずれや残存簿価到達資産の償却実施等が響き 296 百万円、前年同期比 2 百万円(同 0.7%)の微減となりました。また経常利益は、受取配当金の増加により 294 百万円、前年同期比 7 百万円(同 2.7%)の増益、当期利益は 159 百万円、前年同期比 1 百万円(同 1.1%)とほぼ前年並みとなりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末の総資産は、主に現金及び預金の増加、売上債権及び固定資産の減少等により、前連結会計年度末と比較して 14 百万円減少し、9,673 百万円となりました。

負債は、主に仕入債務の増加、借入金の返済等により前連結会計年度末と比較して 78 百万円減少し、6,256 百万円となりました。

純資産は、主に当四半期純利益、配当金の支払等により、前連結会計年度末と比較して 64 百万円増加し、3,417 百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比較して 327 百万円増加し、725 百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は 453 百万円となりました。主に税金等調整前四半期純利益、減価償却費、売上債権の減少等によるものであります。

投資活動の結果得られた資金は 0 百万円となりました。設備投資額が少なかったことに加え、有価証券の償還があったことによるものであります。

財務活動の結果使用した資金は 127 百万円となりました。主に借入金の返済及び配当金の支払いによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、原材料価格の騰勢に衰えが見えず、経済全体に翳りのみえる不安定な状況ですが、現時点では平成 19 年 11 月 6 日に公表いたしました平成 20 年 3 月期の連結業績予想のとおりを見込んでおります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しております。

また、その他影響の僅少なものにつき、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前第 3 四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	当第 3 四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	増 減		前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	6,103	6,423	320	5.2	8,272
売上原価	5,146	5,426	279	5.4	6,973
売上総利益	956	997	40	4.2	1,298
販売費及び一般管理費	657	700	42	6.5	877
営業利益	298	296	2	0.7	421
営業外収益					
受取利息及び受取配当金	4	41	37	818.3	5
その他の収益	48	25	23	48.5	70
計	53	66	13	25.5	76
営業外費用					
支払利息	44	46	2	4.7	60
その他の費用	20	22	1	7.6	82
計	65	68	3	5.6	142
経常利益	286	294	7	2.7	355
特別利益					
貸倒引当金戻入益	0	-	0	-	1
投資有価証券売却益	-	0	0	-	-
計	0	0	0	30.3	1
特別損失					
固定資産除却損	3	3	0	19.2	7
投資有価証券評価損	-	-	-	-	0
計	3	3	0	19.2	7
税金等調整前四半期 (当期)純利益	283	292	8	2.9	348
税金費用	122	132	9	8.1	167
四半期(当期)純利益	161	159	1	1.1	182

(2) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前第 3 四半期末 (平成18年12月31日現在)	当第 3 四半期末 (平成19年12月31日現在)	増 減		前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産	5,154	5,317	163	3.2	5,156
現金及び預金	438	725	286	65.5	397
受取手形及び売掛金	3,212	3,075	137	4.3	3,235
有価証券	27	9	18	65.0	27
たな卸資産	1,378	1,363	14	1.1	1,349
繰延税金資産	62	84	22	36.2	84
その他	35	59	24	68.4	61
貸倒引当金	0	-	0	-	-
固定資産	4,578	4,355	223	4.9	4,530
1.有形固定資産	3,994	3,817	177	4.4	3,956
建物及び構築物	524	471	52	10.1	509
機械装置及び運搬具	680	562	118	17.4	659
土地	2,760	2,760	-	-	2,760
建設仮勘定	7	4	3	38.9	2
その他	21	17	3	14.8	23
2.無形固定資産	39	28	10	27.0	36
ソフトウェア	36	26	10	28.9	33
その他	2	2	-	-	2
3.投資その他の資産	544	509	34	6.4	538
投資有価証券	317	281	35	11.3	320
繰延税金資産	185	192	7	4.2	178
その他	52	45	6	13.0	49
貸倒引当金	10	10	-	-	10
資産合計	9,733	9,673	59	0.6	9,687

(単位:百万円、%)

期別 科目	前第3四半期末 (平成18年12月31日現在)	当第3四半期末 (平成19年12月31日現在)	増減		前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
流動負債	5,084	5,174	89	1.8	5,109
支払手形及び買掛金	1,874	1,960	86	4.6	1,916
短期借入金	2,500	2,500	-	-	2,390
1年以内に返済予定の 長期借入金	270	270	-	-	270
未払金	211	210	1	0.5	219
未払法人税等	42	37	4	11.5	105
未払消費税等	17	28	11	63.7	11
未払費用	53	54	0	0.5	47
賞与引当金	66	60	6	9.9	121
その他	48	53	5	10.6	26
固定負債	1,318	1,081	237	18.0	1,225
長期借入金	743	472	270	36.4	636
退職給付引当金	507	525	17	3.5	517
役員退職慰労引当金	43	52	8	20.6	45
その他	24	31	6	28.1	26
負債合計	6,403	6,256	147	2.3	6,334
(純資産の部)					
株主資本	3,275	3,382	106	3.3	3,296
資本金	1,222	1,222	-	-	1,222
資本剰余金	958	958	-	-	958
利益剰余金	1,094	1,201	107	9.8	1,116
自己株式	0	0	0	59.0	0
評価・換算差額等	54	34	19	36.4	56
その他有価証券評価差額金	54	34	19	36.4	56
少数株主持分	-	-	-	-	-
少数株主持分	-	-	-	-	-
純資産合計	3,329	3,417	87	2.6	3,353
負債・純資産合計	9,733	9,673	59	0.6	9,687

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期(自平成18年4月1日至平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	1,222	958	1,007	0	3,188
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			73		73
四半期純利益			161		161
自己株式の取得				0	0
当四半期中の変動額合計	-	-	87	0	87
平成18年12月31日残高	1,222	958	1,094	0	3,275

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	84	84	-	3,272
当四半期中の変動額				
剰余金の配当				73
四半期純利益				161
自己株式の取得				0
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	30	30		30
当四半期中の変動額合計	30	30	-	57
平成18年12月31日残高	54	54	-	3,329

当第3四半期(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	1,222	958	1,116	0	3,296
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			73		73
四半期純利益			159		159
自己株式の取得				-	-
当四半期中の変動額合計	-	-	85	-	85
平成19年12月31日残高	1,222	958	1,201	0	3,382

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	56	56	-	3,353
当四半期中の変動額				
剰余金の配当				73
四半期純利益				159
自己株式の取得				-
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	21	21		21
当四半期中の変動額合計	21	21	-	64
平成19年12月31日残高	34	34	-	3,417

前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 18 年 3 月 31 日残高	1,222	958	1,007	0	3,188
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			73		73
当期純利益			182		182
自己株式の取得				0	0
連結会計年度中の変動額合計	-	-	108	0	108
平成 19 年 3 月 31 日残高	1,222	958	1,116	0	3,296

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成 18 年 3 月 31 日残高	84	84	-	3,272
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当				73
当期純利益				182
自己株式の取得				0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	28	28		28
連結会計年度中の変動額合計	28	28	-	80
平成 19 年 3 月 31 日残高	56	56	-	3,353

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	前第 3 四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	当第 3 四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	283	292	348
減価償却費	154	174	204
売上債権の減少額(増加額)	136	160	159
たな卸資産の増加額	63	14	34
仕入債務の増加額	143	43	185
法人税等の支払額	172	200	169
その他	93	2	120
営業活動によるキャッシュ・フロー	302	453	495
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の償還による収入	-	18	-
有形固定資産の取得による支出	92	18	108
無形固定資産の取得による支出	2	0	2
その他	6	1	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	100	0	116
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額	120	110	10
長期借入金の返済による支出	163	163	270
配当金の支払額	72	74	72
自己株式の取得による支出	0	-	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	115	127	333
現金及び現金同等物の増加額	86	327	45
現金及び現金同等物の期首残高	352	397	352
現金及び現金同等物の期末残高	438	725	397

(注)キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を表しております。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第 3 四半期 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	合成樹脂 事業	化成品 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,816	2,286	6,103	-	6,103
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	237	-	237	237	-
計	4,054	2,286	6,340	237	6,103
営業費用	3,789	1,978	5,767	36	5,804
営業利益	265	307	573	274	298

当第 3 四半期 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日)

(単位:百万円)

	合成樹脂 事業	化成品 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,866	2,557	6,423	-	6,423
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	212	-	212	212	-
計	4,078	2,557	6,635	212	6,423
営業費用	3,865	2,171	6,036	90	6,126
営業利益	212	385	598	302	296

前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	合成樹脂 事業	化成品 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	5,191	3,080	8,272	-	8,272
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	317	-	317	317	-
計	5,508	3,080	8,589	317	8,272
営業費用	5,144	2,660	7,805	45	7,851
営業利益	363	419	783	362	421

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社本社の管理部門にかかる費用であります。